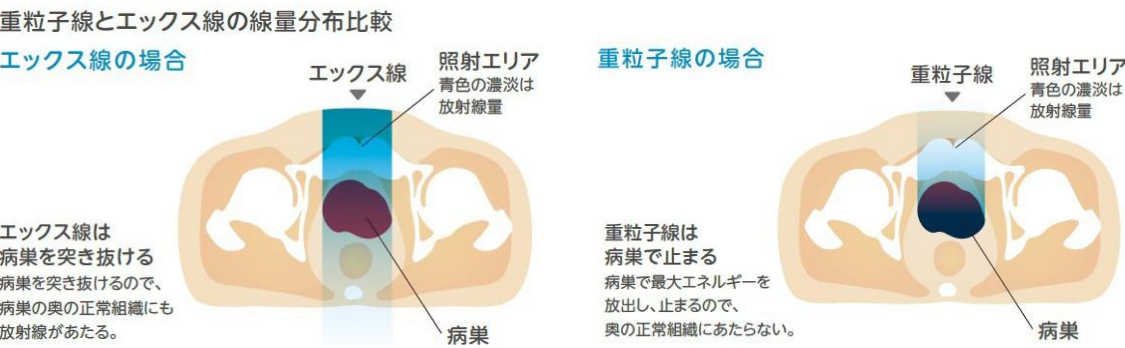


重粒子線治療とは

- ▷ 一般の放射線治療と比べ、がん病巣に集中して照射できます。
- ▷ 一般の放射線が効きにくいがんにも効果があります。
- ▷ 通院での治療もできます。



適応となるかた

(2025年9月現在)

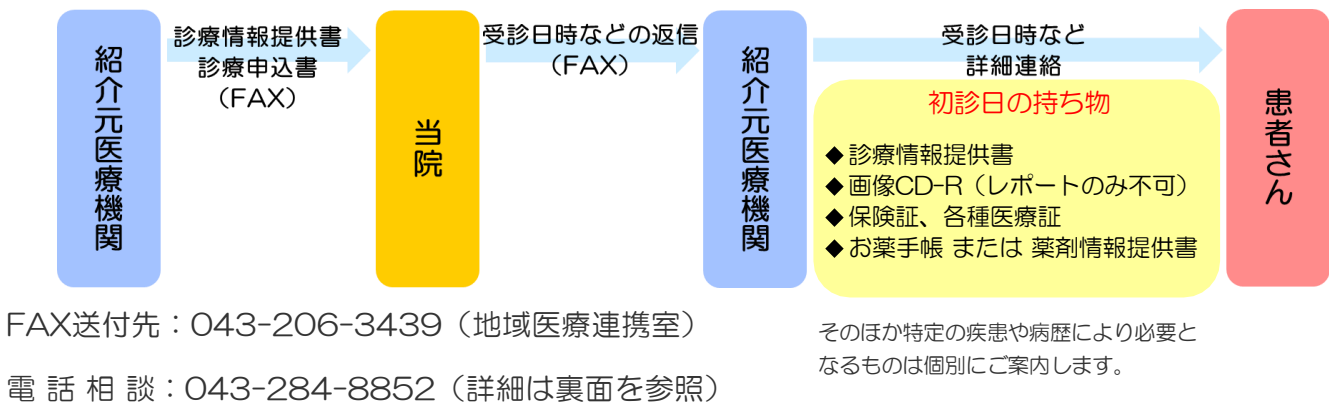
- ▷ 病気の種類は下記のように様々です。
 - ・頭頸部領域の**非扁平上皮がん**（唾液腺がんや悪性黒色腫など）と診断された方
 - ・頭頸部領域の**扁平上皮がん**（口腔・咽喉頭をのぞく）と診断された方
 - ・頭頸部領域の**骨軟部腫瘍**と診断された方
- ▷ 原則として**遠隔転移や広範なリンパ節転移がないこと**
- ▷ 原則として**手術による治療が困難**である方（手術を希望されない方も適応となります）

よくいただくご質問と回答

- ▷ **治療期間**はどれほどですか。
週に4回の治療を全16回行いますので**約4週間**必要です。
そのほか治療の準備に10～14日程度を要します。
- ▷ **X線治療**を既に行ったことがあるのですが、治療可能ですか。
X線治療の状況次第では、重粒子線治療を行うことが可能です。
主治医の先生にQST病院からお問い合わせをして、X線治療の資料をご用意いただきます。
- ▷ **治療中の痛みや食事が心配**なのですが、大丈夫でしょうか。
実際の照射中には痛みを感じることはありません。
病気が口に近い方では、治療を開始して2週間ほど経過したところで口内炎が生じますが、食事形態や痛み止めなどを工夫して、スタッフ全員でサポートいたしますのでご安心ください。

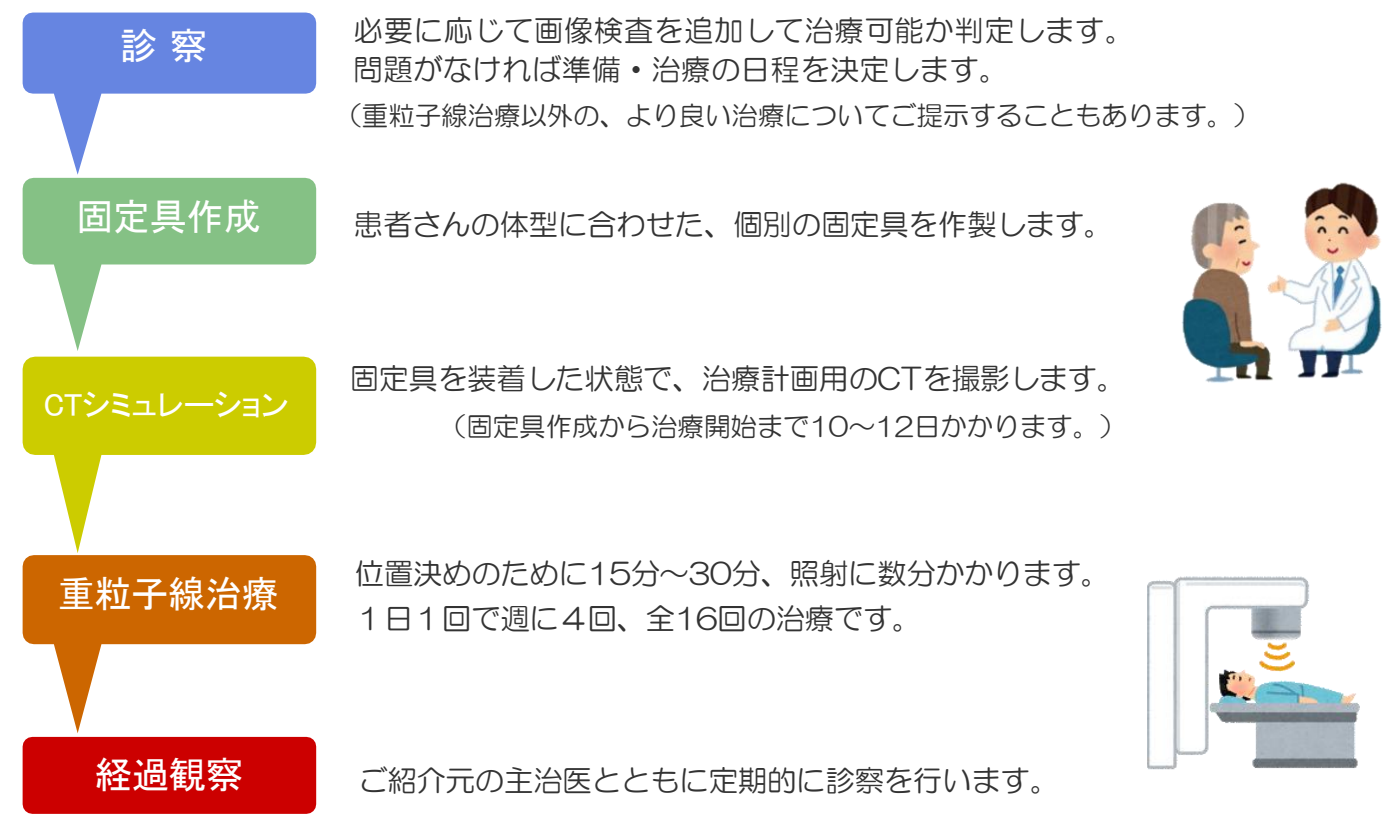
受診について

当院での治療目的の受診は原則として医療機関からの紹介予約制となっています。
重粒子線治療を希望される方は、まずかかりつけの医療機関の医師にご相談ください。



治療の流れについて

重粒子線治療では、安全で精度の高い照射を行うために、治療前に患者さんに合った治療方針を事前にしっかり検討したうえで、固定具作製や治療計画用のCT撮影などを行います。



治療費について

頭頸部腫瘍に対する重粒子線治療は、**保険診療**となります。治療関連費用として237.5万円と定められており、これに検査等のための診療費や入院費などを含めた金額から、ご加入の健康保険の区分によって1割～3割の額がご負担額となります。また、高額療養費制度※もご利用いただけます。

(※詳しくはお住まいの自治体等にお問い合わせください。)